



佛立開導日扇聖人御正当会式

高祖日蓮大士で降誕八百年慶讃ご奉公結実の年

本庁教育局長 川口・照妙寺御高職

植田日事導師御奉修

令和5年7月23日

本門佛立宗 覚英山 清雄寺



佛立開導日扇聖人

佛立開導日扇聖人は、文化14年（1817）4月1日、京都にご誕生。幼い頃より書画に才能を発揮され、10歳の時には京都における文化人・芸術家を紹介した「平安人物誌」にその名が載るほどの力量を示されました。

25歳の時、母君と死別されたことから出家の志を抱かれ、29歳の時、本門法華宗に入信。嘉永元年（1847）出家得度されました。

当時の本門法華宗は、他の仏教諸宗派と同様、回向・葬式を専らとする活力を失った教団で、聖人は教団の改革を意図されますが、逆に教団内から激しい反発、反感を受けるにおよび、ついに安政4年（1857）1月12日、本門佛立講をご開講されることとなります。

以後、佛立講は京都・大津・大阪を中心に破竹の勢いで発展していきましたが、それにとめない法華宗をはじめ諸宗派からの反発・迫害も多く受けられ、数々の苦難にも遭われました。

明治23年（1890）7月17日、大阪のご信者・秦新蔵宅へ参詣される途上、休息のため立ち寄られた守口の茶店（現在の義天寺）でご遷化されました。聖寿74歳。

高祖日蓮大士で降誕 800 年慶讃ご奉公 結実の年

令和5年7月23日(日)

佛立開導日扇聖人御正当会式



奉修導師

植田日事(うえだ にちじ)導師

川口・照妙寺御住職

宗務本庁 教育局々長

令和4年「コロナに負けない菩薩たち」を刊行され、教化成就のための方法として実際に教化成就された方々のご奉公を徹底的に真似させていただく「T・T・P」(徹底的にパクる)を提唱される。

◇ 第2座 (11時30分～)

◇ 第1座 (9時30分～)

ご奉公者の皆さん



奉修御導師 お出迎え、出座前の当山御導師と日事導師



出座御講師方



「みんなで楽しいお寺づくり」スライド上映

出座御講師、奉修御導師ご昇堂





出座御導師と御講師方



建営御有志随喜状下付式



教化ご利益談の発表



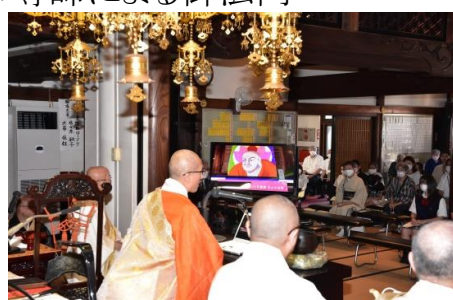
みんなで楽しいお寺づくり運動のご披露

あの人には 信者でありし ひとのため
手本となりて 名で教化せよ

(宗祖御本意抄・扇全十四卷三四二頁)



奉修御導師 植田日事導師による御法門



子孫には 信心のこせ かねためて
地獄へおとす 様な事すな

(開化要談(一〇)・扇全十三卷二四七頁)



奉修局長挨拶



無始已来



奉修御導師 退座